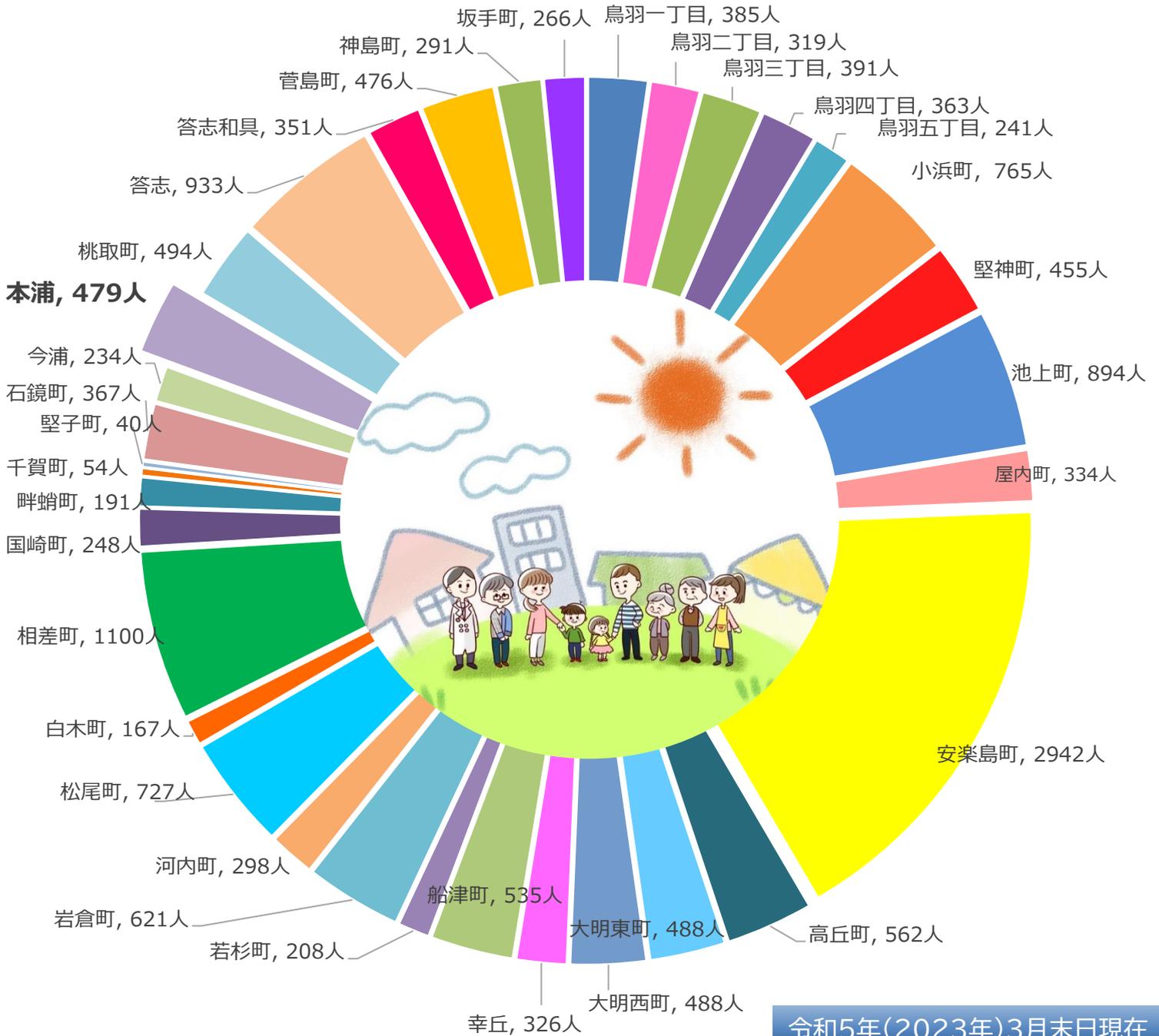


本浦

くらしに役立つ情報を紹介!

まちのカルテ



令和5年(2023年)3月末日現在

*この人口グラフは、住民基本台帳を基に作成しました。実際の自治会・町内会の人口とは異なる地区もあります。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



あなたはわがまちのことをどれだけ知っていますか？ だれかとつながっていますか？

まちには、高齢者、若者、子ども、外国人、新しく引っ越ししてきた人、、、さまざまな人たちが住んでいます。まちによってさまざまつながりがあります。

しかし、近年つながりの希薄化や、社会的孤立のために、8050問題やひきこもり、孤立死といった社会問題が危惧されています。日本全体で人口減少が進んでいますが、鳥羽市でも人口が1万人になると予想される今、これからも住み慣れた鳥羽のまちでしあわせにくらせるために、まちに住むだれもが、「だれかと」「どこかで」つながりを持ち、だれも孤立することなく、困ったときに「困った」と言え、助け合えることが大切です。

このカルテは、町内会・自治会ごとに、『相談できる場所など暮らしやすさにつながるお役立ち情報』や『人とひとのつながりに関する情報』を、まちの方々に情報をいただきながら作成しました。まちのつながりを見える化することを目的としていますので、わがまちのつながりを確認したり、充実させていくきっかけとなりますと幸いです。

まちのカルテは、鳥羽市内すべての町内会・自治会にて作成しておりますので、他町のまちのつながりを知ることや参考にすることも可能です。他町内会・自治会のまちのカルテにつきましては、社協までお問い合わせください。（社協のホームページに掲載されております。）

社協は、誰もが暮らしやすいまちづくりを行うために住民主体の地域福祉を推進する団体です。

「だれかと集いの場をつくってみようかな」

「気になることがあるので相談してみようかな」

そんな時には、社協へお気軽にお問い合わせください。

目次

年間の主な行事	3
町内会	4
まちのグループ	5
くらしや生活に関する困りごと相談	6
住民同士のたすけあい・まちをこえたつながり	7
つどいのマップ	8
生活情報	9
おたがいさまのまちづくりをめざして	10
本浦×まちトーク	11

まちのカルテに記載されている各団体の活動内容等につきましては、新型コロナウイルス感染拡大予防のために、現在の活動内容とは異なる場合がありますことをご了承ください。

年間の主な行事

4 ・ 8日 花まつり
甘茶をいただく

6 ・ 6日 麦集め・辻札

7 ・ 第1土曜 草刈り
・ 第2土曜 天王祭夜宮・花火
・ 第2日曜 天王祭祭典

8 ・ 13,14,15日 盆踊り
・ 16日 念仏踊り
・ 31日 盆送り おいやれ

9 ・ 1日 二百十日
・ 11日 二百二十日
・ 第2水曜 敬老会
・ 23日 秋分祭

11 ・ 第2土曜 七五三
・ 23日 勤労感謝祭

12 ・ 31日 大祓い

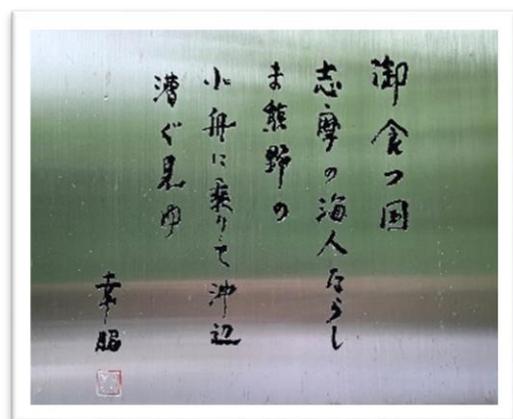
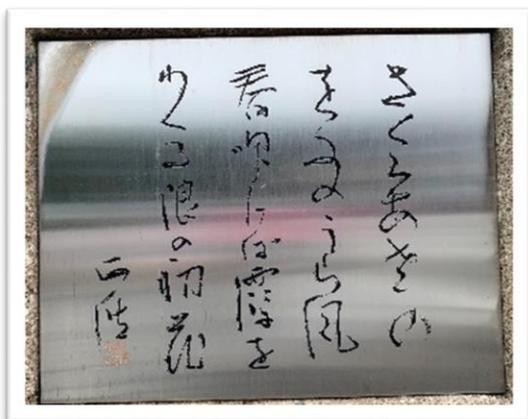
1 ・ 3日 弓曳神事
・ 第2土曜 日待

2 ・ 23日 天皇誕生祭

3 ・ 20日 春分祭

本浦は風光明媚な地区で、平安時代には、伊勢神宮・斎宮領の荘園として、都人が往来し、古歌を詠んでは楽しんでいた様子が「古今集」等の和歌集に多く見られます。

浦村地区は、冬になると海のミルクと呼ばれる牡蠣が多く養殖されており、多くの観光客でにぎわっています。



町内会

町内会・自治会とは・・・

同じ地域に住む人々がお互いの協力のもと、住民同士のふれあいを深め、話し合い、助け合うために自主的に運営されている住民自治組織です。

活動内容は組織により異なりますが、よりよい地域づくりのため活動を行っています。

(防犯灯維持管理、自主防災活動、地域の親睦交流、ごみ・リサイクル、環境美化活動、広報・情報の伝達、社会福祉活動)

役員	会長：杉原 久春 総代：中山 雄治
任期	会長・議員 2年、 総代 1年
組数	6組
加入状況	加入世帯：131世帯
活動内容	役員会：年10回 天王祭と盆行事を中心に行っている
周知方法	広報誌 なし 町内有線放送：行事案内、緊急放送 回覧板 0回/月 掲示板 1箇所
防災組織	自主防災会・・・草刈の日に防災倉庫、器具の点検を行っている 消防団の活動

町内会・自治会に加入しませんか？

町内会・自治会に加入するには、お住まいの町内会長・自治会長さんまたは鳥羽市役所市民課（25-1162）にご相談ください。

まちのグループ

老人クラブ

同一地域に暮らす高齢者が集い、会員自らの生きがいと健康づくり、仲間作り、地域を豊かにすることを目的に活動を行っている自主的な組織です。

主な活動

- ・ 公民館周辺にある墓掃除、草刈（年5回）
- ・ 日帰り旅行

浦うれっこ会

「自分たちでできることを手伝いに行こう」そんな思いから始まった活動のメンバーは、40代から80代の本浦地域に住む女性で構成されています。地域みんなが顔見知りになるために、その基盤となるために、地域の課題をゆるやかに解決できる間柄をつくっておけるような関係づくりをめざしています。

主な活動

- ・ お祭り等のお手伝い
- ・ 町内の盆踊り手伝い
- ・ アレンジフラワー教室などのレクリエーション活動など



鳥羽市消防団 鏡浦分団第2部

その地域に「住んでいる」「働いている」人によって、「自分たちのまちは自分たちで守る」という精神に基づき構成される市町村の消防機関であり、普段はサラリーマンや自営業など自分の仕事を持ちながら、災害発生などの非常時には自宅や職場から災害現場へ駆けつける非常勤特別職の地方公務員です。女性が活躍している地区もあります。



主な活動

- ・ 花火の時の警備をおこなっています

本浦つるかめサロン（ふれあい・いきいきサロン事業）

開催場所：旧鏡浦保育所

[ふれあいいきいきサロンのページへジャンプします▶](#)



地域の交流の場である「ふれあい・いきいきサロン」は、地域住民を対象として、少人数から気軽に集える場を自主的に開催し、その集いの中で、顔見知りの関係づくりや、地域の支え合いを深めることを目的としています。「気軽に・楽しく・無理なく」をモットーに、それぞれの地域にあった運営の仕方でも、楽しい時間を過ごしています。

主な活動

- ・ 年11回 第3木曜日 9:30~11:30
- ・ 町内会、老人クラブ、浦うれっこ会が合同で開催、健康体操など様々な活動を検討中

くらしや生活に関する悩みごと相談

民生委員・児童委員

本浦民生委員：杉原 久春

問い合わせ：鳥羽市社会福祉協議会 TEL：0599-25-1188

生活上の心配ごとや福祉のサービスに関する悩み、子育ての相談、このほか地域で気になることなど、くらしに関する相談をお受けします。相談いただいた内容は、市役所や関係機関などへつなぎます。

私たちは厚生労働大臣に
委嘱されて活動
しています



主任児童委員（鳥羽市全域で3名）

主任児童委員：小竹 由起子、上村 裕子、濱田 浩

問い合わせ：鳥羽市社会福祉協議会 福祉推進係 TEL：0599-25-1188

地域の子どもたちが元気に安心して暮らせるように、子どもたちを見守り、子育ての不安や妊娠中の心配事などの相談・支援等を専門的に担当しています。

地域福祉推進員

問い合わせ：鳥羽市社会福祉協議会 TEL：0599-25-1188

地域の方の見守りをしたり、福祉の困りごとを発見して、民生委員や必要な機関につないでいく活動をしています。

私たちは鳥羽市社会福祉協議会
会長に委嘱されて
活動しています



まるごと相談（鳥羽市社会福祉協議会）

お問い合わせ 鳥羽市社会福祉協議会 TEL：0599-25-1188

電話・メール・窓口・訪問 いずれかの相談になります



メール相談専用フォーム

※メール相談は回答までに数日
お待ちいただくことがあります

生活の中でお困りのこと、悩みごと、ご近所の方で気になること、どこに相談したらいいかわからないなど、福祉のことならなんでもご相談ください。鳥羽市社会福祉協議会の専門職員（コミュニティーソーシャルワーカー）が不安を解消するお手伝いや、地域の課題を地域で解決するための仕組みづくりを応援させていただきます。

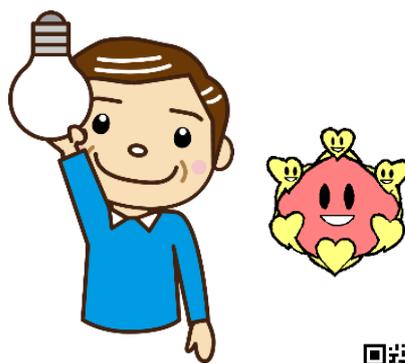


住民同士のたすけあい～有償ボランティア～

ほっとスマイルサービス

問い合わせ：鳥羽市社会福祉協議会 TEL：0599-25-1188

病院の付き添いやゴミ出しなどといった、ちょっとした困りごとを、有償ボランティアの助けあいによって、「だれもが安心して暮らすことができるまちづくり」をすすめていくサービスです。ご利用についての相談などは社協までお問い合わせください。



ほっとスマイルサービスのページへジャンプします▶



とばファミリーサポートセンター

申込・問い合わせ：山本 道子 TEL：080-3684-5310

または鳥羽市健康福祉課子育て支援室

TEL：0599-25-1184



ファミリーサポートセンターは、子育ての手助けをして欲しいかた(依頼会員)と手助けをしてあげられるかた(提供会員)が、地域の中で助け合いながら子育てをしていく組織です。

とばファミリーサポートセンターのページにジャンプします▶



まちをこえたつながりを紹介します

大人から子どもまで、だれかとどこかでつながって楽しみませんか

※QRコードからアクセス
できます

地域・子ども食堂

とば地域・子ども食堂ネットワークに加盟している地域・子ども食堂を紹介します。



鳥羽市社会福祉協議会 TEL：0599-25-1188

鳥羽市ボランティア団体 (ボランティアセンター)

ボランティア活動に興味があるかた、ボランティアセンターに登録したいかたは、社協までお問い合わせください。



鳥羽市社会福祉協議会 TEL：0599-25-1188

鳥羽市内スポーツ団体

スポーツを通して大人も子どもも楽しみませんか!

鳥羽市
体育協会



鳥羽市
スポーツ
少年団



鳥羽市教育委員会生涯学習課 TEL：0599-25-1271

市民活動団体 108SMILE

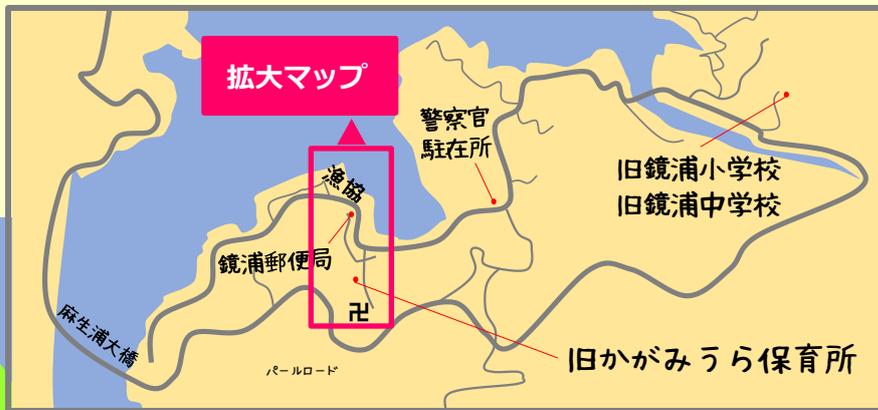
市ホームページにて市民活動団体を紹介しています!くわしくは、QRコードを読み取ってご覧ください。



108SMILE

市民課人権・市民交流係 TEL：0599-25-1126

つどいのマップ



1 中央公民館本浦分館



2 移動販売場所



3 旧かがみうら保育所



生活情報

生活

- 移動販売 岡村豆腐【不定期】、八百屋(松阪)【月、木 午後】
丸五水産【不定期】、ぎゅーとら【木曜 10:30】、魚屋宮本【不定期】
肉のひしだ【月、木 午後】、洋服(いせよい)【不定期】
- 食事処 よしかわ 与吉屋、かき太郎
- 鳥羽磯部漁業協同組合 浦村支所(ATM) ●鏡浦郵便局(ATM)

避難所

- 津波避難場所 サン浦島、与吉屋、中山かき、旧鏡浦小、山陽丸宅広場、小浜避難道、トン坂の上
山崎ヒロフミ氏の避難道、新墓の上、老人憩の家
- 風水害等避難所 洪水/高潮：本浦公民館 土砂：本浦公民館 指定避難所：本浦公民館

ゴミの集積方法

- 可燃ごみ(月、木)、金属類 月1回、リサイクル、紙・プラ 月2回、集積所1か所

宿泊施設

- ホテル・旅館 サン浦島、銀鱗

公共交通機関

- 三重交通 かもめバス

医療機関

- 鏡浦診療所 (午後)

おたがいさま の まちづくり



鳥羽市社会福祉協議会
地域力強化推進事業

鳥羽市の人口は令和5年3月末現在 17,033 人です。今後ますます人口減少、少子高齢化のスピードがアップし、財政的にも人的にも福祉サービスだけに頼ることが難しくなり、制度では対応できない困りごとが増えていきます。困ったときや、手助けが必要な人を見つけたときに、ご近所の人たちや社会福祉協議会、自治会、行政、民生委員、ボランティアなどが協力し「お互いさま」の関係で助け合うことができる地域の絆が「地域力の強化」につながります。

いま、日本じゅうで、このような困りごとを抱える方が増えています

- ◎介護と育児の問題を同時に抱える人（ダブルケア）
- ◎80代の親と働いていない50代の子が同居する生活困窮世帯（8050問題）



ひとつの世帯で複合的な課題を抱えている

- ◎からだが弱ってきて買い物に行けなくて困っている
- ◎掃除や料理、ゴミ出しなどをする事ができない



公的な福祉の対象ではないけれど、支援がなく困っている

以前ならご近所の方に助けてもらうこともできましたが、町内でのつながりがうすい場合は、誰にも相談できず、気づかれずに孤立して、問題を深刻化させるケースも少なくありません。住民の困りごと、町の困りごとを社協も一緒に、課題解決に向けて考えます。



地域で支え合う関係づくりをめざして、次の取り組みを行います！

まるごと相談

住民の困りごとや地域の課題など福祉に関する困りごとをまるごと受け止めます。

町内で受け止めた個人や町の困りごとを社協も一緒に考えます。



まちのカルテ更新

いまある「まちのつながり」や「相談できる場所」を「見える化」します。このカルテをまちの支えあい、つながりづくりのきっかけにいただけたらと思います。



まちトーク

住み慣れたまちで安心して暮らせるように、地域の困りごとや課題について、日ごろ感じていることを話し合い、地域全体で課題を解決していくしくみづくりを一緒に考えてみませんか。

まちの資源・課題の発見、顔の繋がりの強化、担い手の発掘、課題解決に向けた取り組みにつながるなど、さまざまな効果があります。

話し合いから成功体験までを応援する 地域力アップ応援金！

まちトークの話し合いをもとに、住民主体の取り組み（居場所づくりや、見守り・買い物・ゴミ出しの生活支援など）を始めたいときには、スタートアップのための補助金制度があります。詳しくは社協までお問い合わせください。

お問い合わせ先 鳥羽市社会福祉協議会 TEL 0599-25-1188

地域で取り組んでいきたいこと、今後の展開、方策について

集いの場 づくり

- ・祭りを作る。
- ・カフェをする。
- ・朝市。月に何回でもいいから朝市など開く。
- ・みんなが集まる場を作る。
- ・屋外に楽しむ場所がほしい。
- ・特産品を売る場を作る
- ・堤防に集まる
- ・鏡浦中学校跡を使用できるようにしてもらいたい。
- ・町外に出ている人の老後に帰る場所をつくる。
- ・本浦鏡浦今浦の3町で集まる機会をつくる。

まだあるいろいろ アイデア

- ・公衆トイレをつくって老人会が管理する。
- ・パワーのある子をスカウトする。
- ・ホームページやSNSで紹介する。
- ・特産品を売る場を作る。
- ・連絡の掲示板が必要。
- ・予算措置が必要。
- ・ふるさと納税をみんなでがんばる。

第2回まちトークで浦うれっこ会メンバーが

“できること”を出し合いました (令和元年8月23日 第2回まちトーク)

第1回のまちトークであがった「みんなで集まる場がほしい」という意見を実現していくために、第2回のまちトークは、本浦の地域に密着した活動を行っている浦うれっこ会のメンバーが集まりました。「自分にできること」についてそれぞれ出しあったところ、「味ごはんが作れます」「ジャムが作れます」「麻雀」「囲碁」「歌が歌えます」「裏方ができます」など、たくさんの“できること”があがってきました。本浦のパワーを感じた良い時間でした。

牡蠣の忙しい時期の合間に集える場として、今後サロンの立ち上げに向けてすすめていきます。





鳥羽市社会福祉協議会
ホームページ



福祉ウェブ



公式インスタグラム



公式フェイスブック



まちのカルテ

初回アセスメント：2019年7月9日

最終更新日：2023年5月11日



お問い合わせ：社会福祉法人 鳥羽市社会福祉協議会福祉推進係 地域力強化推進事業
〒517-0022 三重県鳥羽市大明東町 2-5 鳥羽市保健福祉センターひだまり内
TEL:0599-25-1188 FAX：0599-25-1117 mail：soumu@toba-shakyo.or.jp